

両陛下、協和工業株式会社に行幸啓 同社に移転の被災企業を「視察

天皇皇后両陛下は、9月27日（火）、東日本大震災で被災した同業種の会社を支援する「協和工業株式会社（電気機器製造業▽板谷直正代表取締役会長▽船橋機械金属工業（協理専長）」の東金事業所を視察された。

協和工業（株）の東金事業所に移転したのは、福島県南相馬市の「有限会社ワインディング福島（モーター部品製造）」。同社は福島第一原発事故による警戒区域内に指定され、立ち退きを余儀なくされた。しかし、取引のあった協和工業（株）が東金事業所の食堂・倉庫を約1カ月かけて改装し、作業場として提供。また、機械設備設置支援を行うなど、4月下旬には事業を再開することができた。（従業員約10人とその家族の居住場所や生活用品の確保等も行っている。）両陛下は部品の組み立て作業場を回り、作業の説明を受けながら、従業員一人一人とお話になられ、関係者をねぎらわれた。

今回、両陛下が訪れた協和工業



製造工程を見学される両陛下と板谷会長

（株）は船橋市に本社を置く。したがって、震災直後は、液状化により自社事務所及び工場建物、工場外溝の一部破損など、自らも大変な被害に見舞われた。同社は自身が被災事業者であるにもかかわらず、こうした支援を行った。

協和工業（株）の板谷会長は「数年では、とても習得することのできない手作業、素晴らしい技術力を持った中小企業がこのまま消えてしまってもいいのか？」との思いから支援を行ったと述べている。

森田健作千葉県知事 会員組合構成員企業視察

森田健作千葉県知事は、7月19日（火）、8月23日（火）の両日、本会の役員組合構成員企業（ものづくり企業）を視察した。

加価値化をリードする各社の取り組みを細部に亘って熱心に視察され、特にものづくりに関する工程ではどの企業においても非常に熱心に活発な質問をされていた。

8月23日（火）



船橋機械金属工業協同組合
協和工業株式会社
代表取締役会長 = 板谷直正
代表取締役社長 = 綱 清

7月19日（火）



野田工業団地協同組合
三井電気精機株式会社
代表取締役会長 = 三井俊明
代表取締役社長 = 早川一成



ふなばしインタックス協同組合
しのはらプレスサービス株式会社
代表取締役社長 = 篠原敬治



流山工業団地協同組合
株式会社マルタカ
代表取締役 = 高橋啓治